

2013年（平成25年）4月25日実施

今回の講義（研修）の教職員の感想です。

○生徒を一会社員としてとらえ、相手を尊重する姿勢はすばらしいと感じました。生徒のやる気を引き出す手腕は教員のよき手本となったと思いました。和紙絵手紙など、買う人の意識からの意見は商品開発のためにとっても役に立ったと思います。有意義な時間となりました。時間を守るということも生徒や職員にとって「そうなんだ」と再確認させていただきました。

P.S. 今までの講師の中でも最もよかったのではないのでしょうか。「生徒への対応の仕方は感動ものでした」

○私たちが学校、教員として求められている生徒に付けるべき力、そして社会人としてこれからの社会にどう対応していけばいいのかについて、参考になるお話をきかせていただきました。「グローバル」「お客様のニーズ」の言葉の意味についてもお話を伺うことができてよかったと思います。

○生徒が商品開発のアイデアを考えるのに役に立ちました。アントレプレナーシップの意義がよくわかり、教育活動へ取り入れていく目的もよくわかりました。

○生徒の質問にすべて丁寧に応じてくださり、本当にありがとうございました。また、すべての質問に応じられる力量を大変うらやましく思いました。生徒の要求に応じられるように精進して参ります。

○今後の連携をとっていく上でよいきっかけになりました。生徒もよく頑張っていたと思います。

今後、生徒にとって必要なことは、①質問された時に、沈黙する場面が多かったので、すぐに返事をし反応することが必要。②ことば、語彙を増やし、また、常識としての知識を増やすことも必要だと感じました。

○とても分かりやすく説明していただきありがとうございました。まさにキャリア教育だと感じました。子ども達の発言をととても大事にされていて、子ども達も自信が持てたし真剣に考えることが出来たと思います。発言を求められたときに反応する（すくに答える）のが不十分だなと思いました。

○生徒たち（特に2、3年生）一人一人のすべきことが具体的にイメージでき意欲を高めていくことができていたと思います。私自身もとても勉強になりました。すばらしいキャリア教育だと思いました。

○生徒が自律的・主体的に活動することが重要であり、本校の一番の改善点であると思いました。諸外国の状況について少し伺うことができました。外からの視点でみることで、これから何をしなければいけないのかということに対するヒントになりました。

○「あなたにとってのアントレはだれですか？」という生徒への質問は、自分にとってめざす人物、ロールモデル探しにつながると感じました。リスクを恐れず挑戦すること。果敢に挑戦すること。失敗も評価される起業家精神、起業的行動能力といったものが今後の日本のグローバル社会で求められる力となると実感しました。